

中同協としての全研の位置づけ

中小企業を取り巻く問題を解決するために、各同友会と中同協における運動および経営の研究と実践を発表、交流し、専門家の協力も得ながら、同友会理念にもとづく、時代変化に適応した運動のあり方と企業づくりの方向性を学びあいます。特に今回は、東日本大震災から10年の節目の年であることから、東日本大震災復興シンポジウムとして位置付けて開催します。

中同協としての開催意義

- 東日本大震災から10年が経過する中、被災地の現状を共有し、東日本大震災の教訓などを改めて確認するとともに、コロナ禍を乗り越える知恵と力を学び養い、実践に踏み出す機会とします。
- コロナ禍や災害が多発する時代における同友会と中小企業の役割を確認し、今後のあり方を学びあう場とします。
- 持続可能な社会をめざして、「中小企業家エネルギー宣言」や「中小企業家の見地から展望する日本経済ビジョン」を実践的に深める場とします。

実行委員長あいさつ



実行委員長 渡辺 啓治

渡辺エコーサービス(株) 代表取締役
福島同友会常任理事

2011年3月11日東日本大震災。私たち同友会はその1年後、2012年3月の福島全研で「強い絆のもと、われら断じて滅びず!」と誓い合いました。今大会は、東日本大震災から10年の歩みを見て、感じて、これからの経営を考える場としたいと考えております。多数の皆さまに福島に来ていただきたいところですが、コロナ禍の折、全国からの移動には、制限をかけざるを得ません。そのため、オンライン形式といたしました。

人口減少・高齢化社会が急速に進み、さらに自然災害が頻発化、コロナ禍により世界が震撼。経済構造が変わり、新しい生活様式に対応した事業戦略など、経営課題山積の時代です。私たちは同時多発の多種多様な試練に向きあわなければなりません。しかし同友会には元気な中小企業家が大勢います。課題先進地と言われる被災地からの発信ですが、元気に前向きに、企業存続・発展の在り方について学びあいます。全国会員の皆さまのご参加をお待ちしております。

3月13日(土) 全研タイムスケジュール

10:00 受付開始

第1部 東日本大震災復興シンポジウム

- 10:30 開会・あいさつ
- 10:40 記念講演
- 13:00 東日本大震災「あれから10年」パネル討論

第2部 災害やコロナ禍の中小企業問題

- 14:10 テーマ別報告・問題提起
人を生かす経営／新しい事業戦略／持続可能な社会
- 15:50 グループ討論・発表
- 17:05 まとめ・あいさつ
- 17:30 閉会

参加費

オンライン形式 **3,000円**

(報告集代含む)

●消費税法基本通達5-5-7に該当する共同行事のため、課税仕入れにはしないようお願いします。

申込み
〆切

2021年2月26日(金)

※2月27日(土)以降のキャンセルは会費全額をご負担いただきます。ご了承ください。

● 参加の方へ

参加専用URLを参加者へ事前にお知らせいたします。12:15～13:00は、現地設営の都合上、配信を休止させていただきますので予めご了承の程、お願い申し上げます。グループ討論に参加できない場合は、参加申込書にチェックを入れてください。